

まつら



「豊かな里山をいつまでも！」

きのした しょうた
～「木下 翔太」さんをご紹介します！～

農業青年クラブ(4Hクラブ)の新たな仲間を

絶賛大募集中です！

農業を始めるにあたっては、「人とのつながり」も大切な要素です。
4Hクラブは農業人として成長するキッカケに出会える貴重な場です。
入会して共に学びましょう！

(事務局：東松浦農業振興センター)

九州で初めて自然共生サイトに認定された相知町横枕地区に暮らす木下さんは、この豊かな里山の景観を守り続けたいと強く願い、意欲的に農業に取り組まれています。これからの地域を担う若手農業者として、木下さんの今後の活躍が期待されます！

また、3年前から地区の4Hクラブに加入し、仲間づくりや技術向上、地域との交流に意欲的に取り組まれています。同世代の農業者と交流し、考え方や取組が良い刺激になっているとのこと。

オーストラリアで食べて感動したビーツの栽培を始めると、新たな挑戦が続けられています。YouTubeなどで新たな知識を取り入れるものの、日々の営農ではうまくいかないことも少なくありません。地域の先輩農家に教えを仰ぎ、先輩方の様々な助言に助けられているそうです。

唐津市相知町の木下翔太さんは、水稻やナス、サツマイモ、ビーツを栽培する若手農業者です。自動車部品を開発する会社で3年間働いた後、26歳で地元に戻り就農されました。前職中にオーストラリアで研修を受け、広大な畑で多国籍の仲間と過ごした経験を通じて、農業の魅力に惹かれたことが転機となりました。

【経営概況】

水稻 5ha、ナス 6a
サツマイモ 10a、
ビーツ 20a

No.99

令和7年8月

佐賀県唐津農林事務所
東松浦農業振興センター

TEL (0955) 73 - 1121

FAX (0955) 75 - 0578

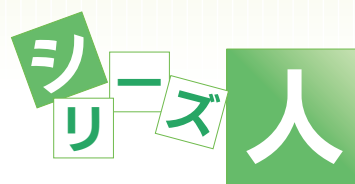


人と自然と文化の交響曲・佐賀

佐賀県

<https://www.pref.saga.lg.jp/list03363.html>

※東松浦農業振興センターホームページ



きのした しょうた

木下 翔太さん
(29歳)

食と農の魅力あふれる 『まつら農業・農村』の 振興に向けて

センター長 牧山 繁生

唐津・東松浦地域の農業は、ハウスみかん、イチゴなどの施設園芸や、露地みかん、タマネギ、葉タバコ、茶などの露地園芸、肉用牛等の生産や飼養、高品質なブランド米の生産が活発に行われており、特に、施設園芸と肉用牛では県内を代表する産地となっています。

佐賀県においては、「さが園芸88運動」や「さが畜産GO×2プロジェクト」などの運動を推進し、園芸作物や肉用牛等の振興に向けた取組を農家や関係機関と共に進めているところです。

具体的には園芸部門等での新規就農者の確保や、地域をリードする大規模農家の育成、上場地域での畑作営農の再構築、肉用牛の繁殖基盤の強化等を重点的に進めていきます。

また、近年の気象変動による被害も大きく、特に高温障害が各品目で見られることから、高温対策にも力を入れて取り組んでいくとしています。

そこで、令和7年度の普及活動計画では、

- 佐賀さいこう農業経営体（億円プレーヤー）の育成
- 露地野菜・花きの新産地づくり
- ミニ・トレーニングファームを核とした園芸産地の飛躍

これらプロジェクトを柱に、当地域の様々な課題解決に取り組み、農業の担い手確保・育成と、稼げる農業が実践できる地域づくりを推進していきます。

R7年度 東松浦農業振興センター 職員紹介



唐津農林事務所の活動を掲載します。

唐津農林事務所の日頃の活動を、県HPに随時掲載していきます。私たちの活動を、ぜひご覧ください。
<https://www.pref.saga.lg.jp/list00102.html>

【唐津・東松浦地区「佐賀県農業士」・「青年農業士」が認定されました】

県では、青年農業者・女性農業者の確保・育成や地域農業振興の推進を担っていただく、「佐賀県農業士」「佐賀県青年農業士」を認定しており、このたび「佐賀県農業士」として24名（新規8名）、「佐賀県青年農業士」として7名（新規5名）の方が認定されました。今後、地域農業のリーダーとして、唐津・東松浦地区農業・農村の振興に貢献されることが大いに期待されます。

佐賀県農業士

※佐賀県では、優れた農業経営を行い、地域のリーダーとして農業の振興や担い手育成に貢献する農業者を、「佐賀県農業士」として認定しています。



唐津市唐川
中山 英雄 氏
畜産(肥育牛)



唐津市宇木
藤崎 隆人 氏
果樹(ハウスミカン、
中晩柑)、水稻



唐津市後川内
橋本 英樹 氏
果樹(ハウスミカン)



唐津市半田
米倉 善隆 氏
野菜(イチゴ)



唐津市神田
青山 定浩 氏
水稻、麦、花き



唐津市宇木
鶴田 智美 氏
果樹(中晩柑)



唐津市浜玉町
上野 正泰 氏
果樹(ハウスミカン、
中晩柑)



唐津市厳木町
小松 和宜 氏
花き(切り花、花苗)、
水稻



唐津市相知町
成住 俊美 氏
タマネギ、WCS、
水稻



唐津市相知町
峯 智栄美 氏
スモモ、水稻、麦



唐津市北波多
堀田 千賀子 氏
果樹(ハウスミカン、
スモモ等)



唐津市七山
石川 勇治 氏
野菜(トマト等)、
水稻



唐津市七山
諸熊 繁美 氏
野菜(キュウリ)、
水稻



唐津市七山
山口 稚野 氏
花き(キク、加工品)



唐津市肥前町
吉田 透 氏
畜産(繁殖牛)



唐津市肥前町
石田 則次 氏
畜産(繁殖牛)



唐津市肥前町
金丸 ゆかり 氏
野菜(イチゴ)



唐津市鎮西町
坂口 伸久 氏
果樹(ハウスミカン)



唐津市鎮西町
宮崎 仁 氏
果樹(ハウスミカン、
露地ミカン)



唐津市鎮西町
宮崎 陽輔 氏
畜産(肥育牛)

佐賀県農業士（前ページ続き）



唐津市呼子町
山口 恵市 氏
果樹(甘夏)



玄海町
池田 嘉彦 氏
畜産(繁殖牛、肥育牛)、
水稻



玄海町
林田 昌浩 氏
果樹(ハウスミカン)、
水稻



玄海町
中山 園子 氏
畜産(繁殖牛、
肥育牛)

～お世話になりました(活動辞退者)～

堀田 泰夫 氏(唐津市梨川内)、大谷 典子 氏(唐津市浜玉町)、米倉 護 氏(唐津市相知町)
成住 由美子 氏(唐津市相知町)、富岡 和彦 氏(唐津市七山)、宮崎 恒 氏(玄海町)
岡本 周治郎 氏(玄海町)

佐賀県青年農業士(第16期)

※佐賀県では、次代の農業の担い手として活躍が期待される青年農業者を、「佐賀県青年農業士」として認定しています。



唐津市枝去木
堀田 直也 氏
野菜(イチゴ)、水稻



唐津市浜玉町
白津 宗久 氏
果樹(ハウスミカン、
中晩柑)



唐津市浜玉町
稲毛 義樹 氏
野菜(キュウリ)



唐津市七山
中村 一也 氏
野菜(イチゴ)



唐津市厳木
千喜田 直也 氏
花き(菊、小菊、
スプレーグク)



玄海町
松本 啓志 氏
露地ミカン、ハウスミカン、
水稻



玄海町
中山 大也 氏
野菜(キャベツ等)

～お世話になりました【第15期青年農業士】～

諸岡 宏規 氏(唐津市浜玉町)、宮原 和史 氏(唐津市厳木町)、岡本 謙太郎 氏(唐津市七山)
岡本 綾平 氏(唐津市七山)、徳田 俊一 氏(唐津市肥前町)、寺田 拓哉 氏(唐津市肥前町)

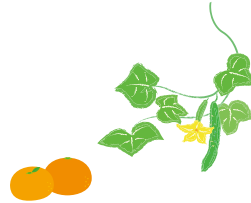
令和7年度から始まる新たな活動（普及課題）の紹介

施設園芸

◆きゅうり若手生産者の栽培技術の習得と規模拡大による収量向上

J Aからつきゅうり若手研究会は平均単収が高く規模拡大志向者も多く、意欲があります。近年、難防除病害虫の発生や夏季の高温により品質および収量が不安定となっています。また、環境測定器の導入も進んでおり、環境データを活用した環境制御技術の習得が必要です。

そこで、生育調査を基にした環境制御技術の習得や病害虫抑制、高温対策の支援を行い、きゅうり若手生産者の安定生産技術の確立を目指します。併せて部会全体に技術を波及し、地域全体の技術向上を図ります。



果樹

◆温暖化に対応した隔年交互結実栽培とスマート技術導入による露地みかん産地の生産力強化

上場地区の露地みかんは県内屈指のブランド率の高さを誇っていますが、今後、更なる生産力向上のためには、個々の農家における高品質果実の安定生産や規模拡大が求められています。

そこで、温暖化等の影響が少なく省力化的な隔年交互結実栽培を推進することで露地みかんの安定生産を図り、更に持続性の高い農業生産に寄与する低資源型の隔年交互結実栽培方法の実証を行います。また、スマート技術の導入による生産の効率化を図るとともに、規模拡大のモデルとなる農家を育成することで、地域内への波及を目指します。



畜産

◆繁殖牛産地の維持に向けた畜産農家による飼料生産組織の設立

当地域は佐賀牛素牛の産地ですが、担い手が高齢化しており、今後も離農する繁殖農家が増えていくと予想されています。

この対策として、作業負担の多い牧草生産を共同で行う組合が設立されました。組織活動の中では、土壌診断や優良品種の選定を実施し、収量の増加を図ります。

また、組織の活動が五年後、十年後も円滑なものとなるよう将来を見据えた組織ビジョンや活動計画の策定を行います。飼料生産基盤と土地を守ることで、繁殖牛産地が将来に渡って維持されていくことを目指します。



土地利用型

◆黒大豆生産加工の視察研修を開催

厳木町・相知町で黒大豆の生産に取り組まれている生産者で6月18日に大分県田市の(農)大肥郷ふるさと農業振興会へ視察研修を行いました。

大肥郷では、転作大豆の生産と味噌、きな粉など加工品の生産販売や味噌加工体験などが行われています。法人の経営内容や加工施設の内容について説明を受け、熱心な意見交換が行われました。

研修終了後の話し合いでは、「豆菓子」や「きな粉」など自分たちでできる加工品の取り組みについて意見を交わしました。今後、黒大豆が地域の特産品となることが期待されます。



露地野菜

◆上場地域で

「タマネギ機械化現地実演会」を開催

上場地区の現地圃場で梅雨の晴れ間の時期にトラクターアタッチの葉切り機・根切り機、自走式4条掘り上げ機、ピッカー・追従車を使った収穫作業の実演会をJAからつ、上場営農センターの協力のもと6月19日に開催しました。梅雨の時期は収穫を急ぐ必要があり、機械を使った収穫作業は非常に効率的で、参加された農家の方々は機械の様子をじっくり見て、興味深く質問をされていました。

農家の参加は延べ13名で夫婦や親子で参加されていました。今後の機械化の進展に手ごたえを感じつつ、機械の適応性について今後さらに検討していく必要性も感じました。



ピッカー + 追従車(鉄コンテナ)



根切り機(トラクターアタッチ)

品目別 就農セミナーを開催します！

当地域では、「農業に興味がある」「農業を始めたい」という方を対象に品目別の就農セミナーを開催しています。セミナーでは、栽培や経営の紹介、補助事業や資金の話、実際に栽培されている先輩農家の体験談の他、みなさんの疑問にもお答えします。唐津市、玄海町で農業を始めたい方、ぜひふるってご参加ください。

★開催予定★

きゅうり・トマト(11月)、

露地野菜(原料用サツマイモ 10月26日)、

いちご(令和8年2月)

※事前申込が必要です。詳細は振興センターまでお問い合わせください

(佐賀県農業大学校よりお知らせ)

〜令和8年度入学生を募集しています!〜

佐賀県農業大学校では、次代の佐賀農業を担う人材育成に取り組んでいます。今年度、高校を卒業する方や農業を仕事にしたい社会人の方、佐賀県農業大学校で学んでみませんか?

令和8年度入試は、推薦入試が令和7年10月3日(金)、一般入試の二次募集が令和7年11月28日(金)、二次募集が令和8年2月13日(金)で行われます。

入学に関心のある方や詳しく内容を知りたい方は、佐賀県農業大学校養成部まで。

連絡先: 0952-451-2144

(担当: 江副)

